9/12

三モクラット

300号

民主主義学生同盟
市大支部機関紙 9/12

10.21教養ストの圧倒的成功をめざし 9月下旬定例学生大会をかちとろう！

全市大の学友諸君！

数多の闘いの頂点である10.21闘争は、すでに総評4百万労働者の闘いを決定し、原水爆、全国反戦青年委員会、民青「全学連」を含む諸団体もとりくみを決定し、巨大な規模で闘い抜かれようとしている。三年目をむかえる今年の10.21闘争の意義は、第一に、激動する内外情勢の中で、①ベトナム反戦闘争勝利をめざし、米国に北爆即時停止、米軍撤退を迫り、②安保条約破棄、非武装中立をめざす世論を形成し、政府に鉄槌を加えることであり、③11月沖縄主席公選勝利→沖縄返還をかちとり、④衆議院選、自民党総裁選の動向の中で、佐藤内閣打倒の闘いを進めることである。第二に、市大自治会において、中執三役決まらず、統一した運動展開出来ない現在、10.21闘争を闘い抜く中で自治会の統一した民主的大衆的再建をかちとることである。

我々は、そのための礎石となる9月下旬定例学生大会を提起する。定例学生大会、10.21闘争を成功させ、自治会の統一した運動を再建する巨大な礎石を築こうではないか！

平成6回定例学生大会を開く意義は何及び闘いかた

①10.21国際連帯統一行動を教養ストで闘いぬく。

定例学生大会で、まず教養ストを成功させなければならないことは、ベトナム反戦、安保破棄、沖縄返還、佐藤内閣打倒をめざし、10.21国際連帯統一行動を教養ストで闘う意思統一をかちとることである。定例学生大会は、9月下旬までに、4回のクラス討論を行ない、更に10月試験後に向けて、クラス組織を発展させ、クラスぐるみで闘いを進めるための全学的な意思統一の場とすることである。定例学生大会の意思統一をステップに、10.21教養ストを成功させよう！

②統一した全学的な大学祭を成功させよう！

中執三役、文化部長が決まっていないため、いまだ大学祭実行委員会が結成出来ず、大学祭の準備が非常に遅れている。早急に統一した全学的大学祭を実現するため、統一した大学祭準備委員会を出発する意思統一の場とすることである。各クラスは、直ちに、大学祭委員会を出して、大学祭の準備を開始しよう！

③市大自治会の統一をかちとろう！

6月に開かれる予定だった第6回定例学生大会は、①②の課題を中心に、今後一年間の自治会活動の方針を全学的に決定する場である。この定例学生大会を成功させ、10.21闘争を闘い抜く中で、自治会の統一した民主的大衆的再建をかちとることである。6月の社学同のテロ↓警官立入りをめぐって、20数クラスの、ほとんどのクラス決議が出され、圧倒的多数の学友が起ち上った。このように学友の一人一人の力こそが、学友や自治会民主主義を守る力であったし、定例学生大会で以上の3点を統一することは、自治会の統一した運動を再建するために大きな第一歩とふみだすであろう！

10.21クラス実行委員会をつくろう！